

## 長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	49 -	事業名	子育て支援センター運営事業	担当部課	福祉部 子育て支援課
------	------	-----	---------------	------	------------

基本情報	総合計画	基本方針	(3)	人がいきいきとつながるまち			
		分野別項目	(9)	安心して子育てができる環境をつくる			
		施策の進め方		子育て支援の充実			
	まちづくり行程表	フラッグ					
		政策分類					

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 子育て親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育てに関する講習会等の実施。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内の子ども及び子育て中の保護者					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 虐待のない健やかな環境で子育てすることができること。					
	事業を構成する事務事業	①	子育て支援センター運営事業	拡充	④		
		②			⑤		
		③			⑥		

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
		事業費(A)	千円	予算 決算	<del>2,883</del>	<del>3,112</del>	<del>3,112</del>
	人件費(B)	千円	決算	<del>3,112</del>	<del>3,112</del>	<del>3,112</del>	3,112
	総コスト(A)+(B)	千円	決算	<del>6,224</del>	<del>6,224</del>	<del>6,224</del>	6,224

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	A	市内の子ども及び子育て中の保護者の来館者数	人	目標 実績	23000 22,627	23000 21,825	23000 22,062	23000 20,259
B			目標 実績					
C			目標 実績					
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A	前年度実施からの増加							
B								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣の実施市町：瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊明市、東郷町
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 目標は達成できていないが、来館者数等はほぼ一定に推移している。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 今後も、子育て支援センター運営事業に対する一定のニーズは継続していくものと考えられるため、引き続き事業の拡充に努める。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 今後も引き続き、利用者が参加しやすい環境づくりに努めていく。
--------	--

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名 子育て支援センター運営事業

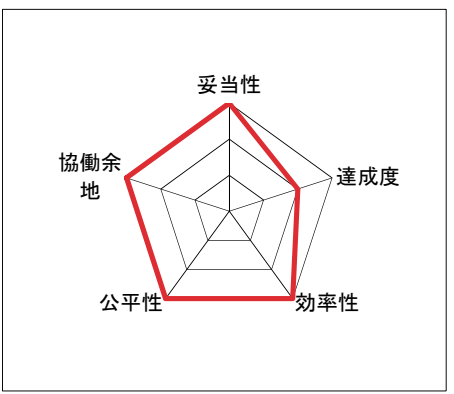
番号	①	事務事業名	子育て支援センター運営事業										
----	---	-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 市内の子育て中の親子に対し、子育て支援センターを運営し、子育て親子の交流の場の提供と交流の促進をする。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 子育て中の保護者を安心して子育てできるようにする。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	3
公平性	3
協働余地	3



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				2,883
		決算				3,112

6. 今後の方向性

拡充

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
市内の子ども及び子育て中の保護者の来館者数	人	目標	23,000	23,000	23,000	23,000	
		実績	22,627	21,825	22,062	20,259	
		目標					
		実績					

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)

平成28年度から、地域に出向いて行う「リズム遊びぴよんぴよん」等を実施する際に、保健師が同行して「まちの保健師」活動に従事するなど、事業の拡充を図っている。

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

今後も子育て支援センター事業に対するニーズは高まっていくものと思われる。